

入学を祝す -能動的勉学のすすめ-

弓場敏嗣

電気通信大学大学院情報システム学研究科

1. はじめに

入学おめでとうございます。入学は大学院における勉学のスタート地点です。これからの勉学の大変さを思えば、実はそれほどめでたい訳ではないかも知れません。大学院マラソンのスタートはこれから開始されます。ゴールの地点でどれだけ有為な実りを得られるかは、これからの走りにかけるみなさんの熱意次第です。当然ながら、坂道もあり、通行禁止の道に迷いこむことも予想されます。しかし、それも自分で選んだ途です。これからは、しゃにむにゴールを目指してください。21世紀はまちがいなく皆さんの時代であり、皆さんに対する世の中の期待は大きいことを自覚してください。

2. 大学院での能動的勉学

大学院での勉学は研究が中心となります。ある分野を深く掘り下げ、少なくともある一点においては他よりすぐれた研究水準に到達することが求められます。すなわち、修士論文、博士論文を完成させねばなりません。勉学の過程で、先生の適切な研究指導が重要なのは言うまでもありません。しかし、何よりも大切なのは学生諸君自身のヤル気と研究に専念する生活態度です。研究に全人格的に取り組んで初めて「幸運にめぐまれる」こともおこり得ます。

いままでの受け身の勉学ではなく、能動的な勉学の姿勢が不可欠です。誰かに言われてではなく、自分で能動的に取り組む研究はたいへん面白いもので、寝食を忘れて没頭する人達もいます。大学の先生には、そうした人達が多いと言われていています。観察して、よい点は積極的に吸収してください。悪い点は反面教師として反省材料にしてください。大学院の在学期間中に、能動的勉学の有意義な経験をぜひしていただきたいと思います。

3. 脳の働きのバランス

能動的勉学の過程で一つのことに専心していると、反作用的にまったく別の方向に心が動くことがあります。これは人間の本性に根差すものであり、脳の働きのバランスをとっているのではないかと私は思っています。受験勉強中にやたらと小説が読みたくなったり、映画を観たくなるなどの経験があると思います。理工系の「知」に固まった人間は、理屈っばいだけで視野が狭くつきあいにくいという風評があります。社会に出て組織の中で生きていく上で、研究を通じて獲得した「知」以外の世渡りの術もまた必要と思

ます。これからのながい人生、物事の重要性、価値観等は変化します。そうした変化に順応しうる考え方の柔軟さも、日頃から鍛えておかななくてはなりません。人生は多面的であり、バランスをとりながら過ごしていかねばなりません。それを考えると、脳の使い方に意識的にバランスをとることが必要と思います。日頃から、文学、芸術、スポーツ等にも積極的な関心をもつことも大切なことです。

4 . おわりに

勉学の希望に燃えている現在の気持ちを持続することが大切です。挫折しそうになれば、初心に立ち返って困難に立ち向かう勇気を奮い起こしてください。大学院での勉学は、みなさんのこれからの人生を決定づけます。そうした重要な時期が始まるのですから、これからの在学期間が意義あるものとなるよう心して過ごしてください。大学院マラソンのゴールでの、みなさんの晴れやかな笑顔を期待しています。